

「脱炭素社会の実現」 「誰一人取り残さない持続的成長を遂げるグローバル社会の実現」

龍谷大学の
課題解決
提案

(デジタル活用
高度専門人材
育成)

低炭素社会を実現する
デジタルマインド・スキルを持った農業人材の育成

「低炭素社会の実現につながる環境保全に立脚した作物生産と食品加工を担える人材」「それらの技術基盤を構築し実装する人材」「技術や考え方を地域に広く普及できる人材」

アジャイル型カリキュラムの実装による
教育（実習）の高度化

産業界・地域社会等と連携した「今の現場の課題を即時可視化する実習」「最新の大量の生データDSを駆使した進化型解析」を実現するカリキュラムの構築

年間438人の高度
専門人材を輩出

産業界
連携

農業
連携

地域
連携

◎ヤンマーアグリジャパン(株)

・GNSS自動操舵トラクターやドローンを活用し、農耕地管理技術に関するデータ提供。農業機械の開発と利用に関する人材育成。

◎農事組合法人ふぁーむ牧

・農業DXを展開する実習圃場の提供。後継者不足や6次産業化への取組が遅れている地域農業の活性化に寄与。

◎榊野味噌

・味噌の醸造過程の「職人技」に関する情報の提供。データ駆動型の食品加工の現場における実装を検証。

◎日本マイクロソフト株式会社

・Azure計算基盤の提供、オンライン教材の無償提供、演習の人的支援と技術サポート。デジタルマインドを有した人材育成。

◎滋賀県

・各種研究会を通じた地域の課題接続とその解決策の普及方法など包括連携。地域活性化に資する人材を育成。

日本の現状と課題解決の方向性
(成長戦略、政策)

- ◆環境こだわり農業推進基本計画、低炭素社会づくり推進計画（滋賀県）
 - ・SDGsの特徴を生かした施策づくりや世界農業遺産認定にむけた取組、琵琶湖等の環境保全や生物多様性保全、持続可能な農業を進める必要性・農地土壌における炭素貯留やメタン排出削減などによる温室効果ガスの排出抑制
- ◆新しい資本主義の成長戦略（内閣官房）より一部抜粋
 - ・科学技術イノベーション：大学改革（地域の中核・特色ある大学の振興）・デジタル田園都市国家構想：各分野のデジタル実装（スマート農業、農林水産物の輸出促進）
 - ・カーボンニュートラルの実現：地域における脱炭素化 ・経済安全保障：サプライチェーンの強靱化
- ◆2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略、食・農林水産業（経済産業省）
 - ・2040年までに次世代有機農業に関する技術を確立 ・日本食の消費拡大による健康寿命延伸に貢献する-健康で栄養バランスに優れた日本型食生活を拡大
 - ・2050年に向けた大学における取組の推進（大学のカリキュラム等、大学と地域社会の連携強化）
- ◆みどりの食料システム戦略（農林水産省）より現状と今後の課題
 - ・生産者の減少、高齢化、地域コミュニティの衰退 ・温暖化、大規模自然災害
 - ・SDGsや環境の対応強化 ・国際ルールメイキングへの参画

産業界との連携による人材育成（達成目標・評価指標）

本取組により以下のマインド・スキル・能力等の伸長について産業界とともに検証する。

デジタルマインド・スキル等	評価指標	達成目標
デジタルマインド	マインドが向上した学生	100%
デジタル・スキル	Microsoft Learn確認テスト合格率	100%
アクティビティ	DX授業への参画が著しい学生	80%以上
専門分野において育成する能力	評価指標	達成目標
「生産」「加工」に関する、データ収集・整理・蓄積・解析・可視化等のデジタルスキルならびに解析結果に基づく技術開発を志向できる産業デジタルマインドと展開力	5段階中最上位評価の学生の割合	90%以上

産業のDX化・地域のDX化、柔軟性が成長の鍵。一方でデジタルマインド・スキルを持った人材が極めて不足している。